

はるかぜ通信

11.1号

防災セミナー報告

久しぶりのはるかぜセミナーを9/30(月)に行いました。最近災害が多いことを受け、テーマは防災についてです。事前に皆様から防災に関する不安ごとや知りたいことを聞き取り、当日は防災食を食べたり、一緒に備蓄品リストを作ったり、ハザードマップで避難場所を確認しました。防災トイレの使い方が分からないという意見があり、段ボールの疑似トイレを使用し実際に使ってみることに(写真右)。液体も凝固剤ですぐに固まることが確認できました。

参加者からは、「備蓄品リストを見て、ないものを買おうと思う」「非常時に持ち出すものの確認ができました。」などの意見が出ました。

今後もセミナーの開催を考えています。「こんなことを学びたい!」と希望がある方は、職員まで教えてください。



防災食のおにぎり



防災トイレ

なかはら会バスハイク報告

秋風が心地よいお日の中、「千客万来豊洲場外江戸前市場」と「チームラボプラネッツ東京豊洲」に行ってきました。千客万来は江戸の町を再現した建物で、美味しい海鮮丼や焼き鳥、もんじゃ焼きを食べました。チームラボプラネッツは水と光と映像の体感型ミュージアムで、ドキドキワクワクしなら体験しました。

参加者同士の交流も深まりました。来年のバスハイクもお楽しみに♪

アトリエプランタン



ハロウィンモビール

折り紙
「ハート」「イチョウ」

職員リレーエッセイ

『井田山の風景』 上野 SV

井田山にかかわり始めてすでに40年以上過ぎた。多くの建物は建て替えられ、当時の面影はない。

特別支援学校の裏手には、竹林、畑などがある神庭(かにわ)緑地がある。昼休みには散歩がてら、竹林の中を歩き、土を踏みしめたりしている。

畑では、神庭・里山を楽しむ会の人たちが、竹林の管理をしながら、1年を通して様々な野菜を育てている。今は、里芋、長ネギ、大根等が植えられ、立派に育っている。

竹林の土を踏みしめ、畑にある野菜を見ていると、気持ちがほっとする。素人ながら、実家に帰って畑いじりをしているがその時の気持ちと共通するものがある。田舎に育った遠い昔の自分への郷愁だろうか。

はるかぜガーデン

きんもくせいの甘い香りが漂っています。過ごしやすい日が増えてきましたね。

